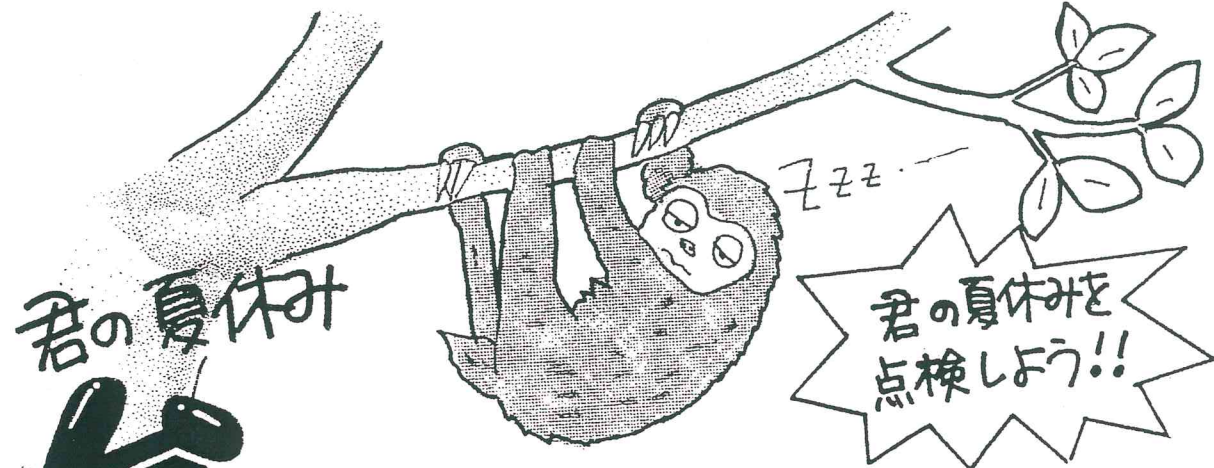


向上心!



君の夏休み

時間を大切にしていますか?

今年の夏休みは、君の人生でただ一度の夏休みです。時間を大切にしてください。

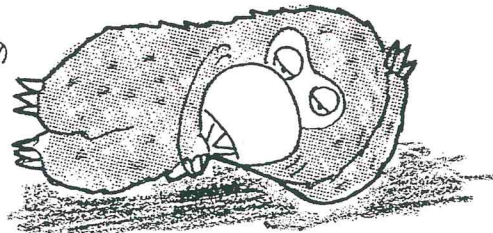
誘惑に負けていませんか?

自分を見失いその場の安易な雰囲気流されることがあります。誘惑に負けないでください。

目標を忘れていませんか?

夏休みの目標を達成することが次の目標につながります。目標を忘れないでください。

当教室は夏休み中の学習相談をいつでもお受けしています。



君の夏休みを点検しようか??

塾長からのメッセージ!

夏が終われば秋が始まる!!

始める人になるう!

春夏秋冬、一つの季節が終われば新しい季節が始まります。暑い夏が永遠に続くわけではありません。夏の終わりは秋の始まりなのです。

一つの別れが、また新しい一つの出会いにつながるように、終わりはいつでも新しい始まりでもあります。

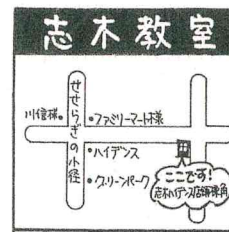
君たちの人生は終わり始まりに満ちています。だから、いつでも君たちは「始める人」でいてください。新しい自分の姿、より良い自分の姿を追い求めること。毎日新鮮な気持ちで新しい朝を迎えることが一番大切なことです。今日この時こそが新しい君への第一歩なのです。

夏休みが終わったら、新しい君を始めてください。向上心を持ち続けられる人は、いつでもどこからでも始められる人です。

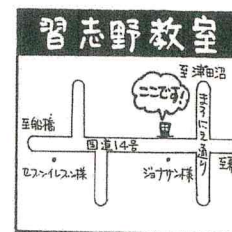
今日も胸に希望をいっしょに詰め込んで君たちは始める人になろう!



数検・英検・漢検 実施校!



志木市上宗岡4-6-27-131
048(472)7618 (昼間受付 月水金 9時~12時)



習志野市谷津2-3-7
047(452)6461 (昼間受付 月水金 9時~12時)

有限会社GANTS教育研究所

藤進ゼミナール

教室不在時はこちらへお問い合わせ下さい!

048(472)7819

幸福だから笑うのではない、笑うから幸福なのだ

アラン『幸福論』より

幸福になろうと欲しなければ、絶対幸福になれない。これは、何にもまして明白なことだと、ぼくは思う。したがって、自分の幸福を欲しなければならない。自分の幸福をつくり出さねばならない。

人は、柵からぼた餅のように落ちてきた幸福はあまり好まない。自分でつくった幸福が欲しいのだ。もらいものの楽しみは約束どおりのものなどけって与えてくれない。反対に、行動する楽しみの方は、いつも約束以上の楽しみを与えてくれる。だから、行動のない楽しみを選びとるよりも、自分で行動できる労苦をむしろ選ぶのだ。

思うに、処世術とはなににもましてまず、自分とけんかしないことである。自分が下した決心や今自分のやっている仕事において、自分とけんかするのではなく、自分の決心や職業をりっぱにやっけてのけることだ。どんな運命もそれをよいものにしてようと欲するならば、よい運命となるのだ。

ただだっって強いられた仕事は好きではない。

しかし、自分の意志で労苦をつくり出すやいなや、ぼくは満足する。

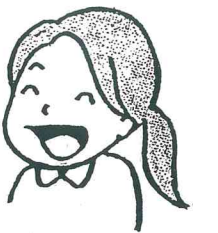
自分が好きでやっているこういう仕事は楽しみであり、もっと正確に言えば、幸福である。

幸福を世界の中に、自分自身の外に求めるかぎり、何ひとつ幸福の姿をとっているものはないだろう。君が将来幸福であるように思うとしたら、それはどういふことかよく考えてみたまえ。それは今、君はすでに幸福をもっているからだ。期待を抱くこと、それはつまり幸福であるといふことなのだ。

われわれは現在だけを耐え忍べばよい。過去にも未来にも苦しむ必要はない。過去はもう存在しないし、未来はまだ存在しないのだから。

自分が何もできないと思うと、ぼくはほんとうに何もできない。自分の期待に裏切られると思うと、ぼくはほんとうに裏切られる。そのことによく注意しなければならぬ。

ぼくが信頼すれば、彼は誠実となる。ぼくがあらかじめ非難するなら、彼もぼくのを盗みとるようになる。



アラン

本名エミール=オーギュスト・シャルチエ。1868年フランス北西部のノルマンディー地方に生まれる。哲学の教師としてフランス各地の高校で教鞭を執った後、41歳で名門アンリ4世校に赴任し退職まで教える。『幸福論』はアランが、第1次世界大戦前後に執筆した文章の中から、「幸福」をテーマとしたものを集めて編さんした書。『幸福論』の初版は1925年に出版された。1951年、83歳で亡くなるまで執筆活動を行った。

